

< 訪問看護 >

問 14 サービスを利用することで、ご自身の健康に対しての不安が軽減されましたか？

・精神的な不安が全く無くなった。毎日来てもらうので患者の症状や状態についての会話が出来、安心した。又、趣味の時間を少し取れるようになり、気持ちゆとりが出来た。従って、身体的な健康状態も良好である。

・主に歩行訓練を行っていますがリハビリ中には成果がある様ですが日常生活には反映されません。それが少し気がかりです。

・医療的ケアが必要なため、大きな不安を抱えて自宅での介護に入りました。難しい事ばかりで失敗が多く看護師さんにご迷惑をおかけしましたが、いつも優しく指導して下さい、励まして下さいました。そのお陰で、現在は落ち着いて毎日を過ごす事が出来る様になりました。

・精神的に安心が得られますが身体的には痛み等が減らないので少々不安があります。

・ストマー装具の処理を全面訪問看護に依頼し退院当初は尿漏れが幾度もあり相方難儀の連続でしたが、良き看護師さんにめぐりあえ知識及び技術でストマー装具からの尿漏れを止めることが出来安心して寝起き、歩行も出来るようになり、健康不安が徐々にではあるが解消されつつある。

・余りたよりにならない。事務的に反対している様な先生に聞いて下さいどうか。何事も知っていない。知識ない。

・本人言葉で表現出来ませんが、よく理解して下さい全身注意して診て下さり、対処して頂けます。まったく家族が心配する事が有りません。本人も安心して看護して頂き不安な顔をしません。100%と不安有りません。

問16 あなたが「訪問看護サービス」を利用する上で(または事業所を選ぶ上で)大切と思うことは何ですか？

・安心して相談出来ることが、1番大切だと思います。また、相談した時に、的確なアドバイスを頂けると本当に助かります。日常の様子を見て頂けることが、家族にとっては本当に支えとなります。

・お互いに疑心暗鬼にならないことが大切であり、説明や相談に対し、十分納得出来る為の日頃のコミュニケーションが重要であると考えています。その結果安心や信頼が生まれると思っています。

・利用者を見ている家族が、不安や知らない事や、看護師さんがいない時の対応をわかりやすく教えてもらえると、信頼感が出て何でも相談でき安心して介護ができ、利用者本人も安心する事が大事だと思います。

・注射の失敗で何度も針をさすことはいやです。看護師を見ると不安になります。何人か変わってきますが、中には技術の高い人もいます。その看護師さんがくるのを望むようになりました。

・担当の看護師はあまり替えてほしくない。

・いざという時、病院との連携がとれていれば、どの様に行動したらいいか判断がつけられると思います。又、家族にはわからない専門的なことを教えてくれるとたすかります。又、緊急時には一番心細くなりますので、すぐかけつけていただけるとありがたいです。

・要介護5ですのでいつ何時様態が変化するかわかりません。その様な時に素早く対処して下さることが一番だと思います。又、日頃の介護の中でわからないことも多々出てきますのでその都度、教えていただけるので有難いです。

・声かけをしながら仕事をされる人そうでない人、看護師さんでも技術の高い人低い人いらっしゃいます。講習会など時々行ってほしいと思う時があります。

・褥瘡（じょくそう）が出来て、初めは自分（介護者）なりの処置をしていました。訪看さんが来て下さる様になって、まちがった処置では治らないとはっきり言っていただいて、適切な処置を行ったことで、ビックリするほど良くなりました。プロとしての知識であり経験であるすごさに信頼しています。他にも胃ろうを行う時に必要な事を、本当にわかりやすくご指導いただいたおかげで、トラブルがなく毎日毎日安心して行なえることに本人も安心し、介護する者も安心して向かい合えます。ありがとうございます。

・看護師さんと接する時間が一番多く、実際いろいろな相談にのってもらいたく、確かなアドバイスをくださり、ずい分救われている。時間厳守！おくれる時は必ず連絡を！